



(電子版)

info@jikosoren.jp

2018年 第1号 2018年1月26日

発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201  
tel. 03-3875-8071 fax. 03-3874-4997

## 許すな 白タク・新たな規制緩和

### 第40回中央委員会 春闘で賃上げ、職場権利確立

自交総連は1月23、24の両日、東京・全労連会館で18地方85人が参加して第40回中央委員会をひらき、「許すな白タク・新たな規制緩和、賃上げ、職場権利確立」をスローガンとする春闘方針を決めました。



第40回中央委員会＝2018. 1. 23-24、東京・全労連会館

あいさつに立った高城委員長は、9条改憲や「働き方改革」の名で労働者の権利を奪い長時間労働・不安定雇用を押し付ける安倍内閣の悪政の危険性を訴え、改憲阻止の3000万人署名にとりくむことをよびかけるとともに、違法な白タク・ライドシェア合法化、ライドシェア企業がタクシー事業者と提携する動きなどの危険を指摘し、新たな規制緩和を阻止することが重要だと強調しました。

討論では、社会的水準の賃金・労働条件をめざして奮闘する意見が出され、北海道の中央委員は、最低賃金や割増賃金もまともに支払われていない実態を告発、権利の確立を重視したいと発言、大阪の中央委員は、低賃金の外国人技能実習生をタクシーでも使いたいなどと公言する経営者もいることを糾弾し、乗客の安心・安全を守るためには、まともな労働条件が保障されなければならないと訴えました。

福岡の中央委員は、白タクを利用した女性客が暴行される事件が起きていることを指摘、白タク合法化、規制緩和を阻止しようとの意見が相次ぎました。

昨年秋に自交総連に新加盟した京都の組合の代表は、企業内組合では会社と交渉

第40回中央委員会参加者				
	定数	出席	委任	計 率
役員	16	16		16 100%
中央委員	42	32	7	39 92.9%
計	58	48	7	55 94.8%
会計監査		2		
傍聴者		28		報道3)
来賓等		7		(来賓2、総務2、
総計		85		

しても誠意ある対応が得られなかった、タテ・ヨコのつながりが必要だと考え2年かけて議論し、全員大会で全会一致で自交総連加盟を決めたと発言し、大きな拍手を浴びました。職場の全員を組合に加入させた(北海道)、まともな組合を求めて個人で加盟したが職場で仲間を増やしていきたい(長崎)などの経験が報告され、改憲阻止

3000万人署名を集めることこそ対話の実践になり組織拡大にも結びつく（大阪）と決意も述べられました。

来賓として全労連小田川義和議長、顧問弁護士田辺幸雄弁護士が参加しました。

## 2018年春闘アピール

全国の自交労働者のみなさん。

自交総連は本日、「許すな白タク・新たな規制緩和 賃上げ、職場権利確立」をスローガンとする2018年春闘方針を決定しました。

自交労働者を取りまく情勢は、大企業と多国籍企業のみ大きな収益をもたらしているアベノミクスと、「働き方改革」の名での賃金・雇用破壊、さらに国民負担増、改憲・軍国化の推進で、厳しさと将来への不安が日々増しています。

今後、憲法9条改憲、消費税10%への増税、労働法制の改悪を許せば、平和と民主主義の破壊、個人消費の悪化と倒産・失業、いっそうの状態悪化が予想されます。

タクシー労働者が怒りを覚えるのは、いまでも社会的水準以下の賃金であるにもかかわらず、白タク合法化問題に加え、新たな規制緩和である貨客混載や事前確定運賃、相乗り運賃、普通二種免許の取得要件緩和などにより、さらなる賃金の低下、事業の存続、雇用不安にさらされる危険が増していることです。

自教労働者は、少子高齢化による入所者の減少を背景に、激化する料金値引き競争のもとで、総人件費の削減、長時間労働などの状態悪化が続いています。

観光バスでも、過当競争が激化し、無理な運行計画や長時間労働、旅行会社による不当な手数料が押し付けられ、安全性がおびやかされています。

このまま何もせず黙っていても、くらしと雇用、権利は破壊され続けるだけです。現状の危機を打開し、社会的地位の向上をはかるためには、決起して、たたかう以外に活路はありません。今春闘では労働組合の原点に立ち返り、確認された方針を全組合員で実践します。とくに企業の社会的責任を迫り、賃金を改善し、働くルールを確立するたたかいを前進させましょう。職場・地域で仲間との共同を広げ、底上げをめざし、実利・実益の獲得を追求していきましょう。

そうしたとりくみを通じ、職場組織、地連・地本の力を質・量ともに強化拡大し、緊急の重点課題である「組織強化拡大2か年計画」にもとづく目標を達成することが求められています。組織された労働者の力を生かし、広範な労働者・国民との共同で政治の民主的転換をめざし、安倍暴走政治にストップをかけ、改憲阻止、安心・安全な地域社会を築くために、ともに奮闘しようではありませんか。

自交総連は2018年春闘において、自交労働者のたたかう底力を発揮し、将来展望をかけての春闘、世直し春闘と位置づけて、全力で奮闘することを決意します。

2018年1月24日 自交総連第40回中央委員会